



電気学会 IEEJ プロフェッショナル アクションレポート
2018年4月・第41号

IEEJ プロフェッショナルニュース

ニュース1. IEEJ プロフェッショナル会 第92回定例会 議事メモ

1. 日時 平成30年1月23日(火) 15時～17時
2. 場所 電気学会会議室
3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、小澤 淳、大島正明、大西和夫、河合三千夫、木村軍司、熊田 稔、鈴木 浩、中道好信、深尾 正、松岡孝一、山極時生、吉田昭太郎 (IEEJ プロフェッショナル) (15名)
4. 講演 柳父悟氏 (西安交通大学) 「西安で学んだこと」
 4. 1 講演概要 自己紹介 (東芝、東京電機大学、西安交通大学)。中国に勤務した理由 (中国人がどの程度伸びるか、日本人が対抗できるか不明であった。) 中国での調査 (中国人の活躍がどの程度か、中国人の能力がどの程度か、中国人と日本人が伸びる可能性の調査。) 観光など (阿部仲麻呂、空海の青龍寺、大雁塔、秦始皇帝博物館、崑山、春節、洛陽の石窟、ウイグルダンス、中国ダンス、少林寺、西門ゴールでの乗馬、インドの古い石窟、黄河の壺口瀑布など)、西安交通大学 (居室、実験棟、図書館、新キャンパス、新しい実験室)、中国人の特徴 (中国人は真似ることができる、日本人が中国に優るのはノーベル級の発明のみである、すべての安全対策は出来ていない、日本人と中国人は仲良くすべきである。)、ISの問題に注意が必要、中国と日本の役割 (相互理解が必要、中国と日本の生きる道、安全は大切) などの講演であった。
 4. 2 質疑応答 共産党と理事長・学生の関係、商習慣の違い、安全に対する考え方、日本と中国の関係の在り方、中国人の英語能力、日本と中国どのように仲良くするかなどの質疑応答であった。
5. 議事
 - (1) 今後のスケジュールが説明された。
 - (2) 3月15日に九州大学で開催されるIEEJプロフェッショナル会提案のシンポジウムが実施される。IEEJプロフェッショナルの参加要請があった。また、電気学会全国大会現地実行委員会の委員を通じて学生の参加要請をしたいので、実行委員会の委員と知り合いの方は幹事長あるいは副幹事長まで連絡するように要請があった。

以上



ニュース2. IEEJプロフェッショナル会 第93回定例会 メモ

1. 日時 平成30年2月20日(火) 15時～17時10分
2. 場所 電気学会会議室
3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、植田正紀、大島正明、大西和夫、岡圭介、河合三千夫、木村軍司、熊田 稔、古関庄一郎、佐藤信利、谷口 元、寺島正之、中道好信、羽片日出夫、萩原勝夫、長谷良秀、深尾 正、八坂保弘 (IEEJプロフェッショナル) (20名)
4. 1講演 佐藤信利氏 (IEEJプロフェッショナル、技術士)

「ドイツのエネルギー政策」

ドイツと日本の基本データ、エネルギー転換政策(一次エネルギー供給量、部門別温室効果ガス排出量と目標、エネルギー関連目標、エネルギー転換に対する国民の意識)、エネルギー転換政策の主要項目(気候変動対策、エネルギー輸入の削減と安全保障、技術革新とグリーン経済の促進、再生可能エネルギーの成長・風力発電・洋上風力発電・太陽光・バイオマス、ドイツの過去20年間の結果)、エネルギー転換政策に伴う影響と対応(再生可能エネルギーと電力料金、自然エネルギーの所有者、需給運用と系統対策、再生可能エネルギーの優先接続と需給調整、国際連系線を活用した需給調整、送配電系統の現状と増設計画、配電系統での対策状況、将来の褐炭・石炭・ガス・原子力)これからの日本(エネルギー政策の原則の変更、エネルギー政策の重要性、競争力の低下、技術開発の遅れ、これから必要なこと)などの講演であった。

4. 2質疑応答 料金の国民への提示方法、環境・エネルギーで日本に参考になること、国民が納得する社会をどのように作るか、電力の質、ヨーロッパ全体で連続性を持たせている、将来を優先している、ヨーロッパの送電電圧、原子力の廃棄方法、原子力保持の必要性などの質疑応答であった。

5. 議事

- (1) 3月15日に九州大学で開催されるIEEJプロフェッショナル会提案のシンポジウムが実施される。IEEJプロフェッショナルの参加要請があった。
- (2) 電気理科クラブ谷口代表から、最近の活動状況が説明された。
 - ① 1月27日に新宿区立戸塚第三小学校で開催された「まちの先生見本市」では実験機材の展示実演を行った。
 - ② 2月3日玉川小学校で開催された「サイエンスクラブ科学教室」で生徒43名への工作教室と実験機材展示実演を行った。
 - ③ 3月3日新宿コズミックセンターで開催される「レガスサイエンスフェスタ2018」で生徒45名への工作教室と実験機材の展示実演を行う予定である。
 - ④ 3月17日エコギャラリー新宿で開催される「こどもエコ広場新宿」では35名への工作教室と実験機材の展示実演を行う予定である。
 - ⑤ 3月24日多摩永山公民館で「ベルブ春休み体験教室」が開催され、工作教室、実験機材の展示実演など実施予定である。「電気の知識WG」の協力もいただく予定。
 - ⑥ 平成30年度電気学会教育支援資金96万円の決定が報告された。

以上